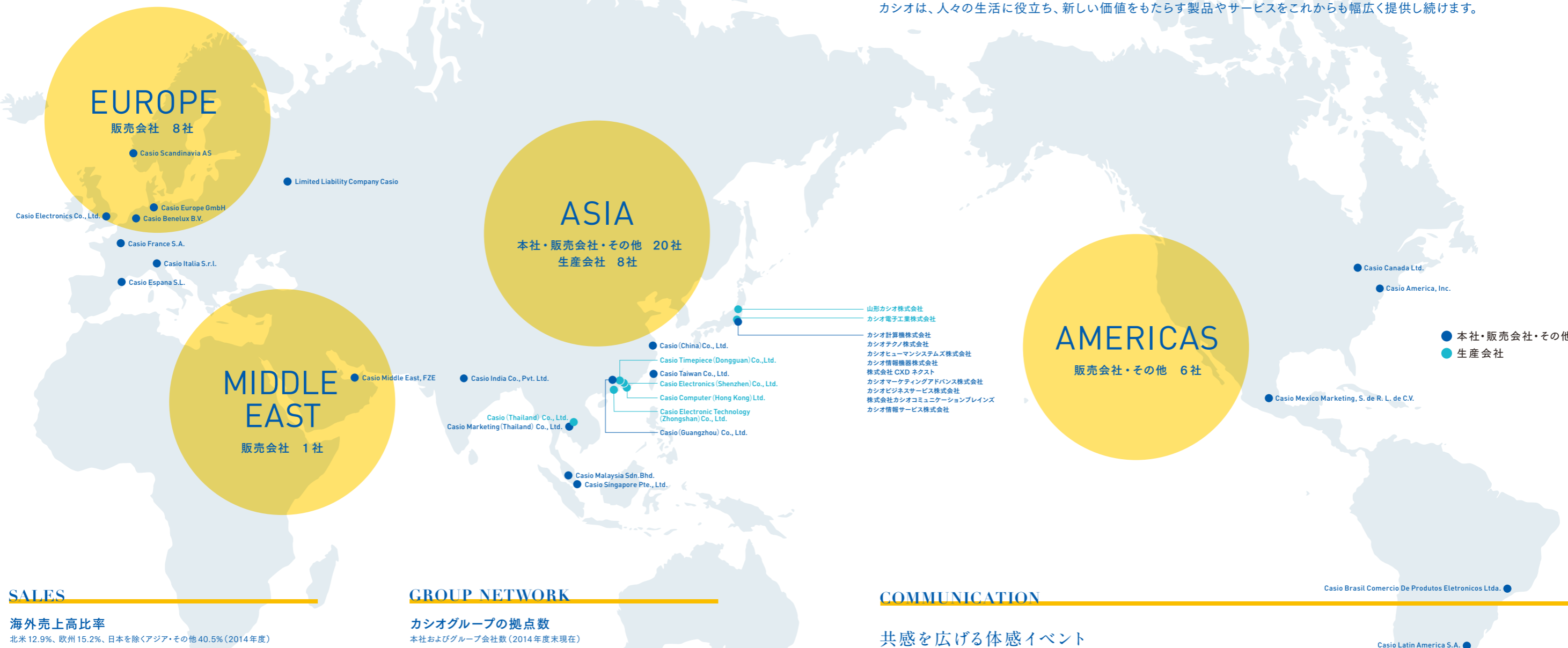


GLOBAL



グローバルに展開するカシオ

多くの人々に親しまれているCASIOブランドの製品は、グローバルに連携した生産体制と各国に広がる販売ネットワークによって世界中に届けられています。カシオは、人々の生活に役立ち、新しい価値をもたらす製品やサービスをこれからも幅広く提供し続けます。

SALES

海外売上高比率
北米 12.9%、欧州 15.2%、日本を除くアジア・その他 40.5% (2014年度)

68.6%

BRAND

CASIOブランドの商標登録率
国連加盟国数193カ国に対するCASIOの商標登録国数187カ国

96.9%

世界における販売エリア
正規販売している国と地域

159カ国

GROUP NETWORK

カシオグループの拠点数
本社およびグループ会社数 (2014年度末現在)

43拠点

PRODUCTS

電卓の世界累計出荷数
1965年～2014年の累計出荷数

14億台以上

G-SHOCKの世界累計出荷数
1983年4月～2015年3月の累計出荷数

7,900万個以上

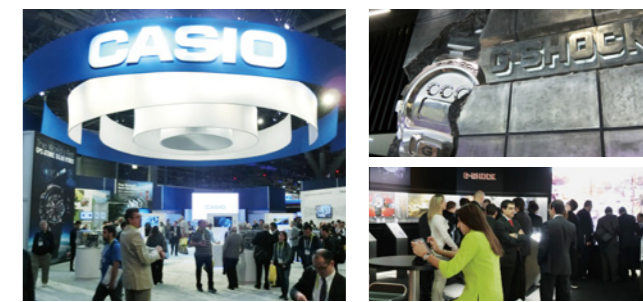
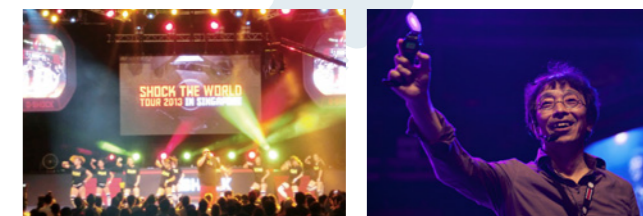
COMMUNICATION

共感を広げる体感イベント 「SHOCK THE WORLD」

G-SHOCKの本質である「タフネス」を、ブランドの世界観とともに伝えるグローバルなプロモーションが「SHOCK THE WORLD」です。2008年にニューヨークで開催して以来、世界各国の延べ69都市 (2015年6月現在) で実施。G-SHOCKファンの方々に、製品の持つ魅力を全身で感じてもらう取り組みです。

世界の展示会で存在感を高める CASIOブランド

カシオは、世界有数の企業が参加する展示会に毎年出展しています。ラスベガスで開催される世界最大級の家電見本市「インターナショナル・コンシューマー・エレクトロニクス・ショー (CES)」や、世界中のメディアやバイヤーが集まるスイスの時計・宝飾見本市「バーゼルワールド」から、最新情報をグローバルに発信しています。



CES2015

バーゼルワールド 2015

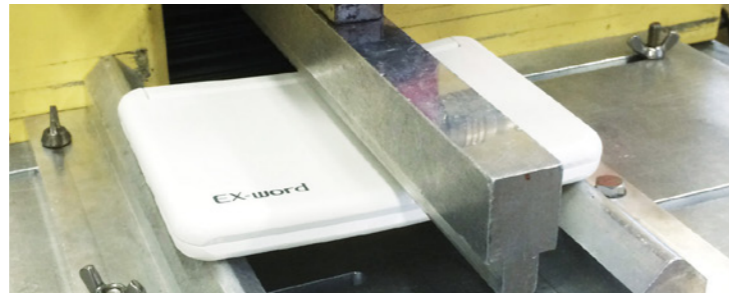
グローバルで信頼されるカシオ

カシオは、より長く、安心して使用できる製品を提供するため、徹底した品質管理の下、設計段階から完成品に至るまで、常に妥協のないモノづくりを実践しています。また、安全に楽しく暮らせる社会の実現に向けた活動を、世界中で展開しています。

→ 品質への取り組み

設計段階での徹底した品質試験

製品のあらゆる使用状況を想定した品質規格を策定し、プロトタイプによる厳しいテストを繰り返し実施しています。例えば、電子辞書の加圧テストでは、本体に荷重を加え、上方向からの堅牢性を検証します。また、高温や低温、乾燥あるいは高湿の環境、さらに振動・落下・塵埃・塩水・紫外線・静電気の影響など、製品ごとに求められる規格を全てクリアしたものが、工場での生産プロセスに進むことができます。



高水準の製造技術で品質を高める生産体制

山形カシオの「プレミアムプロダクションライン」では、高価格帯のブランド時計を生産しています。独自の製造装置で精度を極限まで高める技術と、上位の技能認定者のみが持つ人間の高度な技術を組み合わせ、高品質・高精度のモノづくりを追求しています。こうした日本の製造ノウハウを海外の生産拠点にも継承し、グローバルな生産体制の下で世界水準の高い製品クオリティを実現しています。



山形カシオ プレミアムプロダクションライン



カシオタイ 電卓生産ライン

→ 社会への取り組み

製品を通じて生徒の学力向上をサポート

数学の授業で広く使われている関数電卓は、最新の理論や研究を世界的な学会で発表している先生方とコミュニケーションを深めながら開発しています。各国の教育現場の意見を積極的に取り入れる「グローバルティーチャーズミーティング」を開催することで、先生のニーズに応える製品を提供し、生徒の学力向上をサポート。こうした事業活動を通じた教育支援によって、将来の社会の発展を担う次世代育成に貢献しています。



→ 環境への取り組み

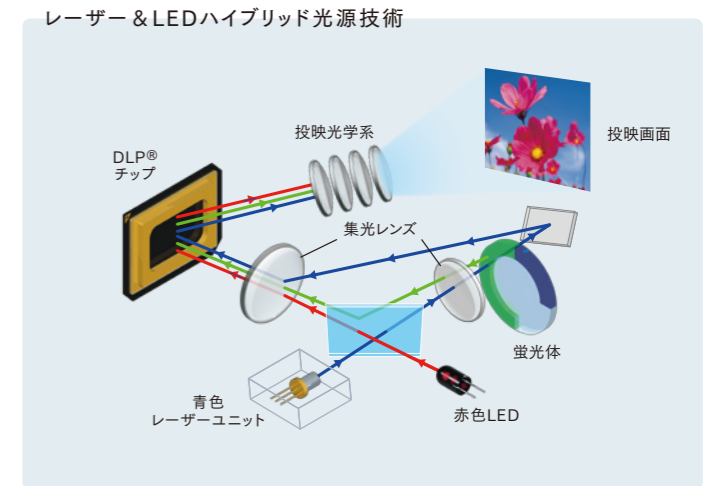
有害な水銀ランプを使わない環境配慮型商品

カシオは、環境への負担が少ない製品を積極的に開発しています。プロジェクターでは、世界で初めて高圧水銀ランプを使わない独自の光源技術で、高輝度投影を実現。全製品で「水銀ゼロ」を達成しました。有害物質である水銀のリスク削減を目的とした「水銀に関する水俣条約」など、世界的な水銀不使用が呼びかけられる中、カシオはプロジェクターを通じて「水銀ゼロ」を推進するリーディングカンパニーとして、環境負荷の軽減に努めています。



グリーン購入法
適合商品

省エネ・省資源設計
水銀フリーランプ
エコマーク認定番号
第15145001号



教育環境の改善や科学の発展を目指した支援

カシオ中国では、貧困や災害が原因で教育環境に恵まれない児童に向けて「私の夢のリュックサック」と題した支援活動を行っています。児童には文房具などを入れたリュックサック、学校には電卓や電子楽器など授業で使えるカシオ製品を贈呈し、子どもたちの教育環境の改善を目指しています。また、日本の学術研究の発展への寄与を目的に設立されたカシオ科学振興財団を支援しています。同財団では、先駆的かつ独創的研究を毎年選定して助成活動を行っています。過去の研究助成の成果が社会に役立った事例としては、2014年にノーベル物理学賞を受賞した赤崎勇教授と天野浩教授による青色LEDの開発などがあります。



私の夢のリュックサック



カシオ科学振興財団 研究助成金贈呈式